

令和6年度
国有林モニターアンケート調査結果



令和7年3月
中部森林管理局

はじめに

国有林モニター制度は、より多くの国民の皆様身近な存在として国有林を感じていただけるよう、広く一般から募り、国有林野事業についての理解を深めていただくと同時に幅広いご意見等をいただき、これらのご意見を管理経営に役立てることで、「国民の森林」としてふさわしい国有林野の管理を行うことを目的としています。

令和6年度から2年の任期でお願いしました国有林モニターの皆様は、国有林モニターアンケートを実施し、26名中21名から回答をいただきましたので、その結果について取りまとめました。なお、自由記述の理由、意見につきましては、一部整理をして掲載しております。

◎ 国有林モニターの構成

(1) 性別構成

男性	17人
女性	9人
計	26人

(2) 年齢構成

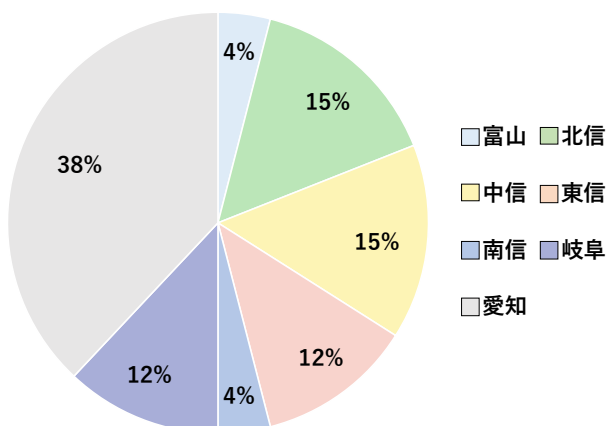
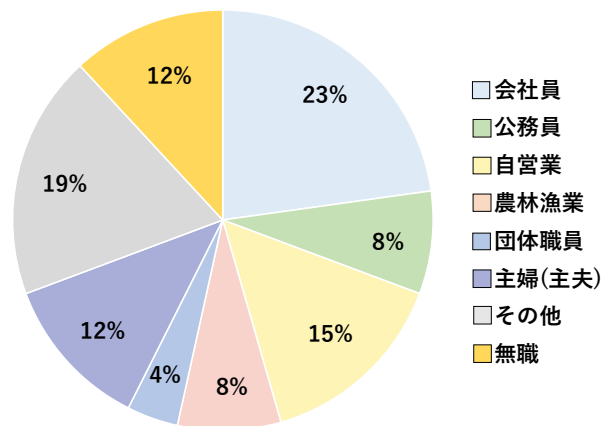
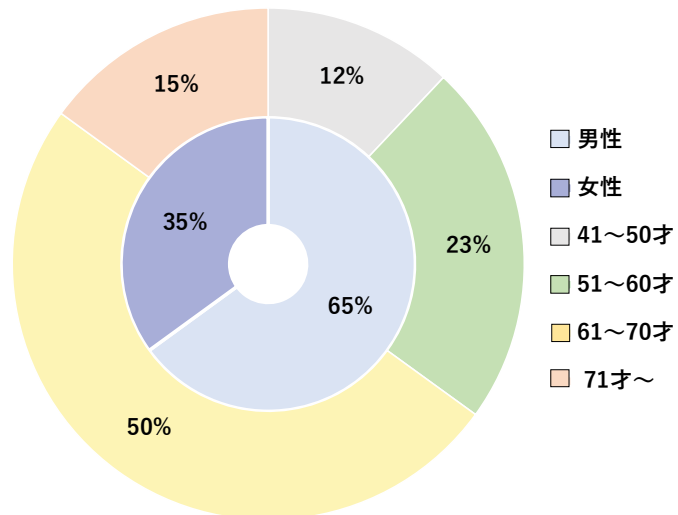
	男性	女性
31～40才	0人	0人
41～50才	3人	0人
51～60才	2人	4人
61～70才	9人	4人
71才～	3人	1人
計	17人	9人

(3) 職業

会社員	6人
公務員	2人
自営業	4人
農林漁業	2人
団体職員	1人
主婦(主夫)	3人
その他	5人
無職	3人
計	26人

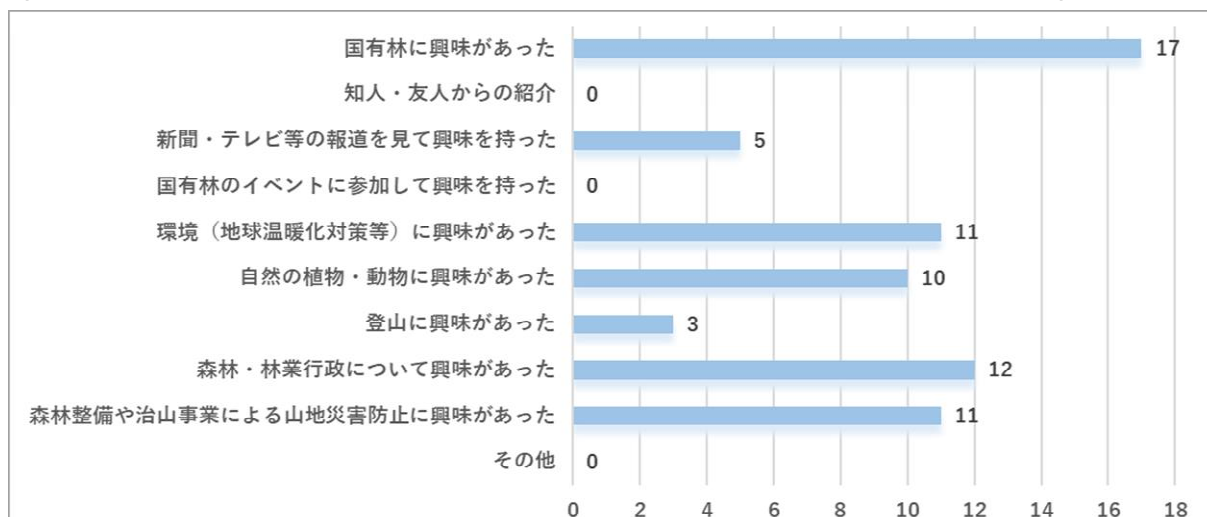
(4) 森林管理署等別

富山	1人
北信	4人
中信	4人
東信	3人
南信	1人
岐阜	3人
愛知	10人
計	26人

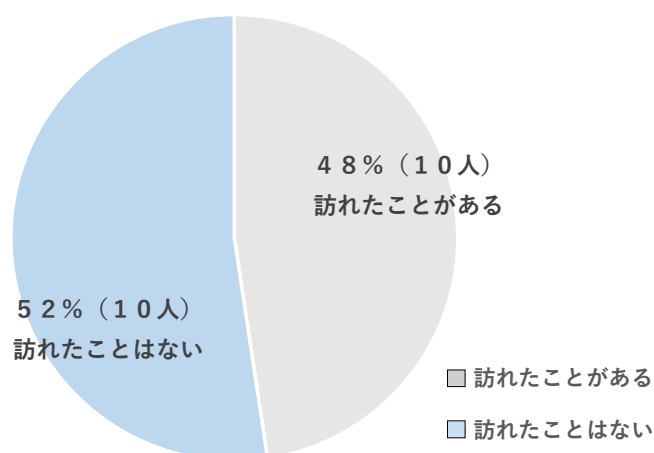


1. 国有林モニターへの応募のきっかけ等について

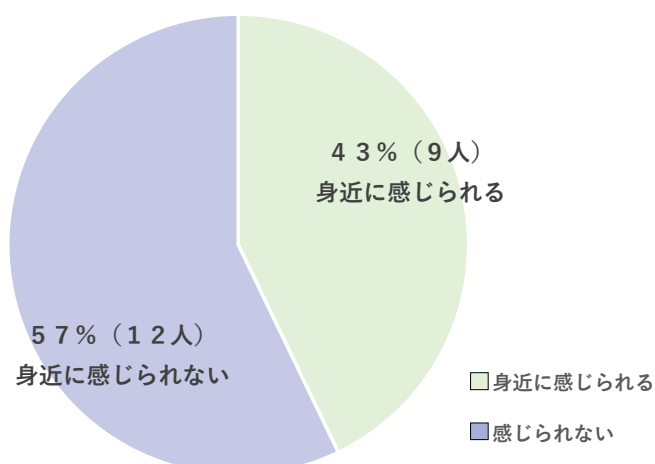
(1) 国有林モニターに応募いただいたきっかけについてお選びください。(複数選択可)



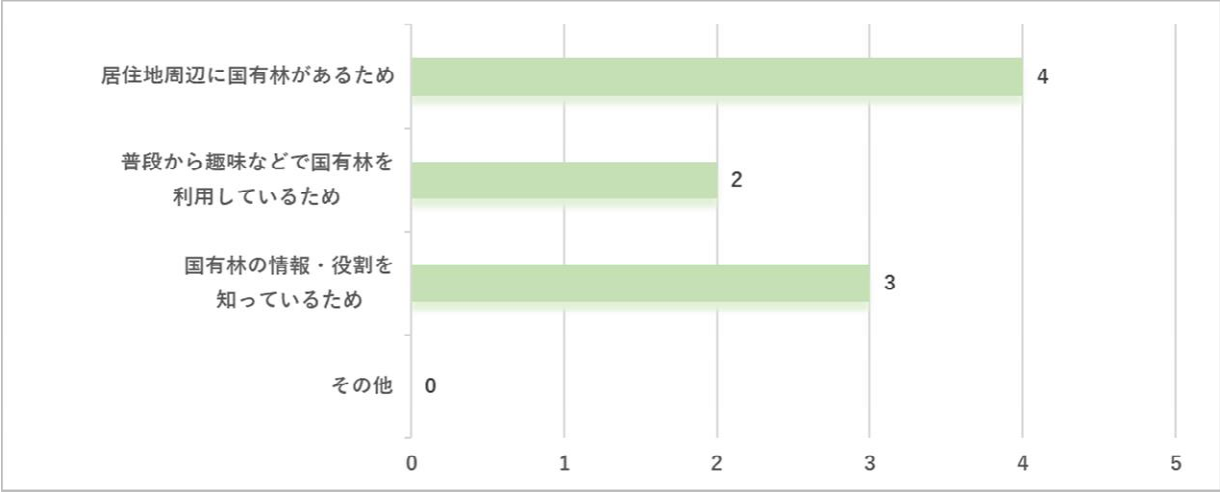
(2) 国有林モニター以前に、国有林に訪れたことがありますか。



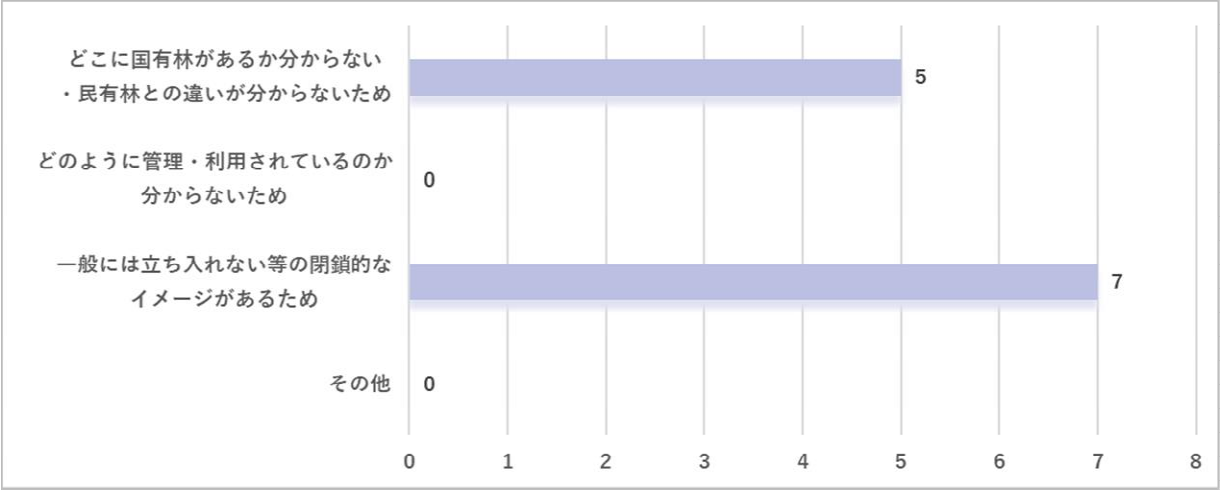
(3) 普段、国有林を身近な存在と感じていますか。



(3)－1 身近に感じられる理由を選択してください。

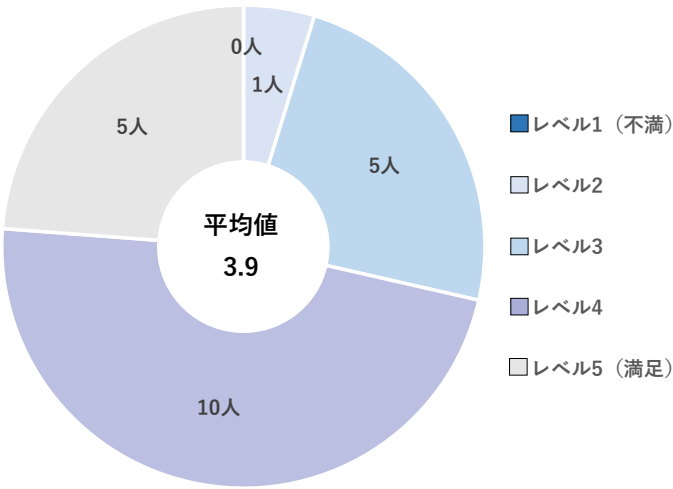


(3)－2 身近に感じられない理由を選択してください。

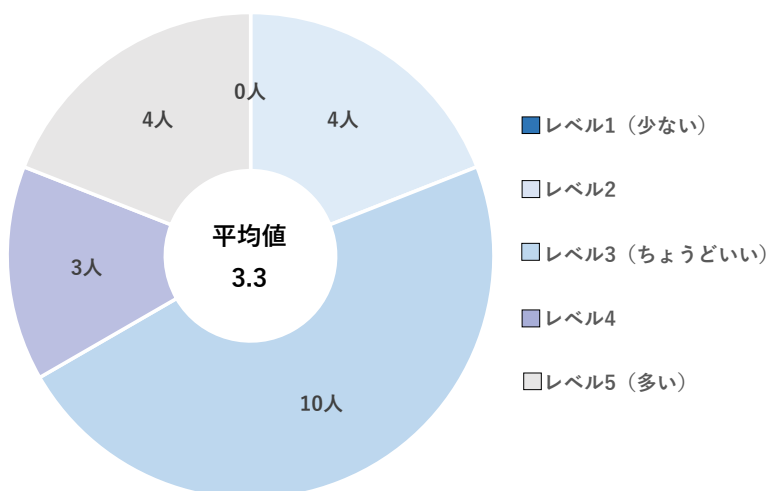


2. 「令和6年度中部森林管理局の取組の概要」について

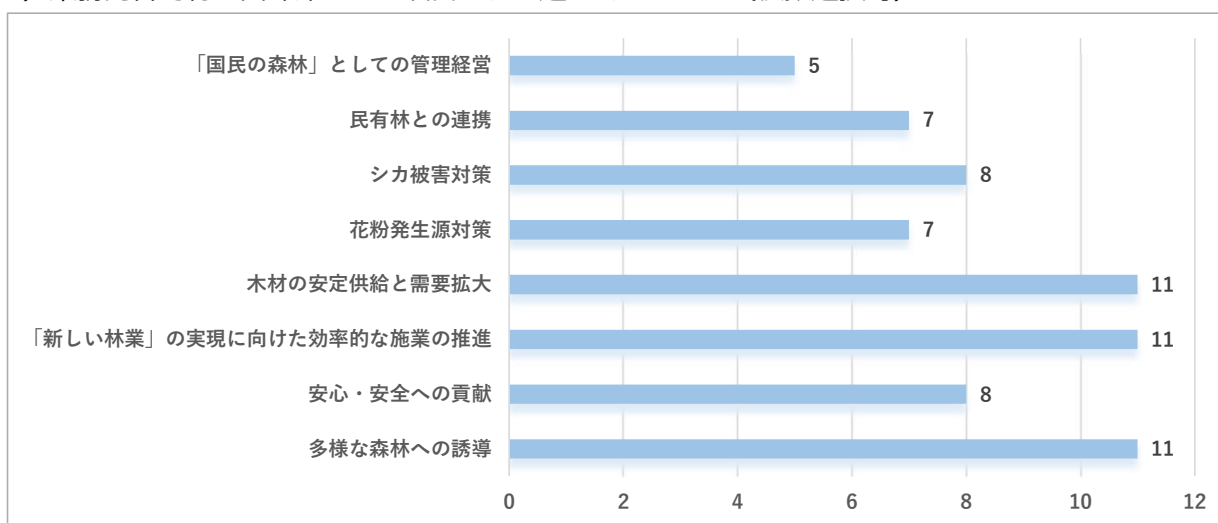
(1) 「令和6年度中部森林管理局の取組の概要」の全体的な分かりやすさ・読みやすさについて、5段階評価で回答ください。



(2) 「令和6年度中部森林管理局の取組の概要」の情報量について、5段階評価でご回答ください。



(3) 業務内容で特に興味深かった項目を、お選びください。(複数選択可)



(主な意見)

○自然環境が豊かな日本で森林がもっと利用することによって、普段の生活でも身近になると感じられた。

○帯状に伐採されていた現場をモニターで見学させて頂いてから広報を見る時は、多様な森林への誘導や民有林との連携についてが気になる。

○鹿肉を食べたことがあるので。

○花粉の季節を前に、少ない杉の普及活動が写真入りでわかりやすかった。

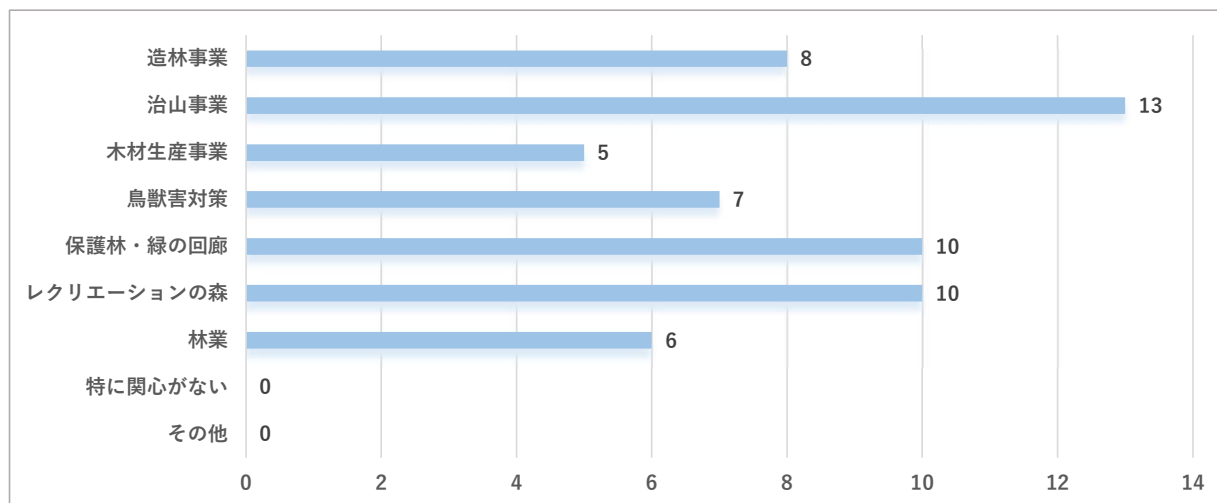
○国有林は国民の財産、次の世代に引き継いでもらいたい。

保安林の役割をどんどん国民に発信してもらいたい。

○広大な国有林の中で多様な森林について研究し、皆に知らせることが大事だと思う。国が率先して効率的な森林の施業方法を実践し、民間に広めるようなればいいと思う。

○おさんぽマップがとてもいい。正直、どこが国有林なのかもわからなかったが、モニターになって初めて、霧ヶ峰や軽井沢野鳥の森が国有林だと知った。興味がなければただの観光地。きちんと管理しているからこそ今があるということがわかる。

(4) 国有林野事業の中で特にご関心のある分野について、お選びください。(複数選択可)

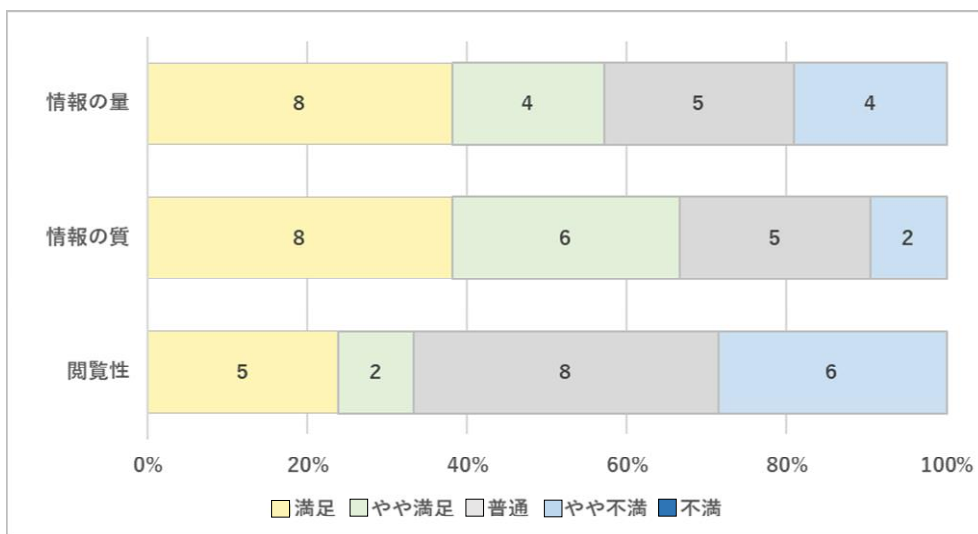


(主な意見)

- 事業内容があまりにも知られていなくて、初めて聴くことばかりだった。
- 鹿とか熊とか食べたことがあるので鳥獣害対策を選んだ。
- 国有林は、ニュースにもならないし、また観光などで山地を訪れても国有林と民有林の色が付いているわけでもないし、かといって、環境や国土保全は大切な事業であるから。
- 効率や成果が優先される日常生活の中で森林に触れることはリフレッシュにつながっている。
- 自然災害が多発している昨今、国有林の治山事業は大切である。
- 環境保全、林業全般に興味があったから。
- 国としてしかできない規模の事業だから。
- 豊かな自然のある国有林を、より多くの国民に知ってもらい訪ねてもらえるようにアピールが大切だと思う。
- 国有林は国民の重要な財産として認識させた。
- 国有林に囲まれた設楽ダム視察をし、治山と治水、そして林業の大切さの説明を受けた。

3. モニター活動について

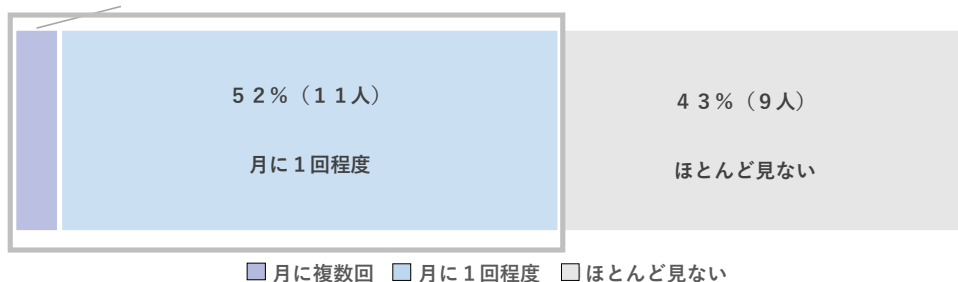
(1) 森林・林業に関する各種情報のメール配信について、情報の量や質、閲覧性の満足度をお選びください。



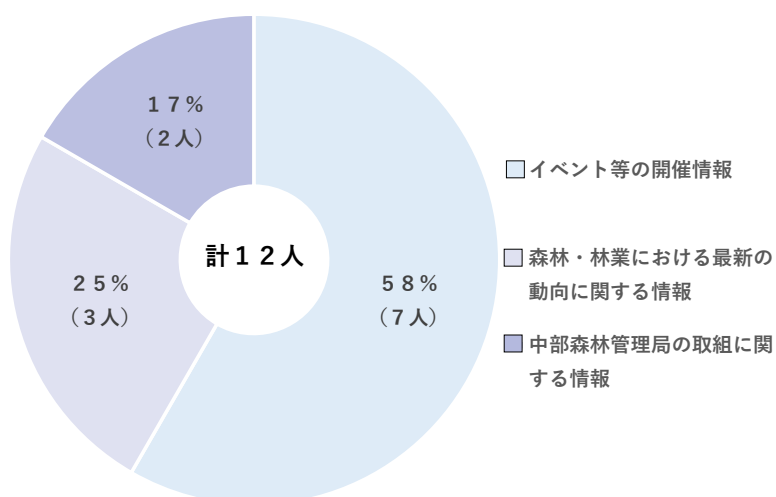
4. 中部森林管理局のホームページについて

(1) 中部森林管理局のホームページの閲覧頻度について教えてください。

5% (1人)
月に複数回



(2) よく閲覧する情報をお選びください。



(2)－1 「イベント等の開催情報」のうち、よく閲覧する情報をご記入ください。

(回答)

○モニターツアー等。

○モニター見学会に行けたらいいなあ。と思っていつも見ている。

○中部森林管理局の中の近隣の支所の活動について。

○各地域でのイベント開催情報。

○家族で体験できるもの、また、近場で開催されるもの。

(2)－2 「森林・林業における最新の動向に関する情報」のうち、よく閲覧する情報をご記入ください。

(回答)

○プレスリリース、広報誌。

○プレスリリース、国有林お散歩マップ、広報中部の森林。

(2)－3 「中部森林管理局の取組に関する情報」のうち、よく閲覧する情報をご記入ください。

(回答)

○公益重視の管理経営、安全で安心な管理、植樹又は自然育成の管理での上質材の安定供給。

(3) ホームページに対する、ご感想や改善すべき点、掲載内容のご提案等ありましたらご記入ください。

(主な意見)

○市町村との連携した活動。

○いつも国有林行政の幅の広さ、裾の広いことに驚いている。また内容（質）の面からも充実しており、HPだけの発信に満足することなく、積極的に次世代を担う学校の図書館などでもなげなく手にとればいいなと感じている。

○興味の湧く内容が少ない。

○写真やイラストなどをたくさん入れていただくと見やすい。HPから国有林(森林)の風や光が感じられるような紙面を期待する。今のHPも写真が綺麗。